

response. Nasal responsiveness to physical stimuli, OVA-specific IgG, and infiltration of eosinophils in nasal epithelium and subepithelium were measured. *Results:* DE and DEG aggravate nasal allergic response after antigen challenge, and infiltration of eosinophils both in epithelium and subepithelium. *Conclusion:* These results indicated that DE and DEG aggravate nasal allergic response. The potency of the aggravation of DEG is lower than that of DE.

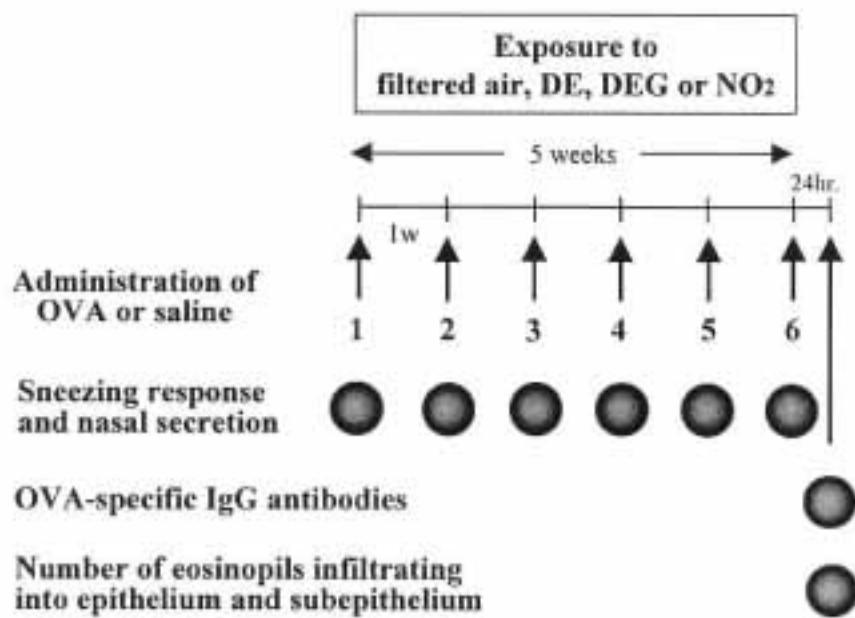


Fig.1 実験計画

モルモットに、フィルターを通した清浄空気、DE、DEG の1日12時間5週間曝露又はNO<sub>2</sub>の1日24時間5週間連続曝露を行った。その間、0週から5週目まで一週間ごとに、抗原として卵アルブミン(OVA) または生理食塩水を両側鼻腔に各 40 μl/kg 注入し、20分以内に誘発されるくしゃみ回数と、鼻汁分泌量を測定した。5週目の測定終了後、24時間後に採取した血清を用いて、皮内反応によってOVAに特異的なIgG抗体値を測定した。また、鼻部を摘出し、切片を作成し鼻中隔上皮および上皮下の組織学的観察を行った。

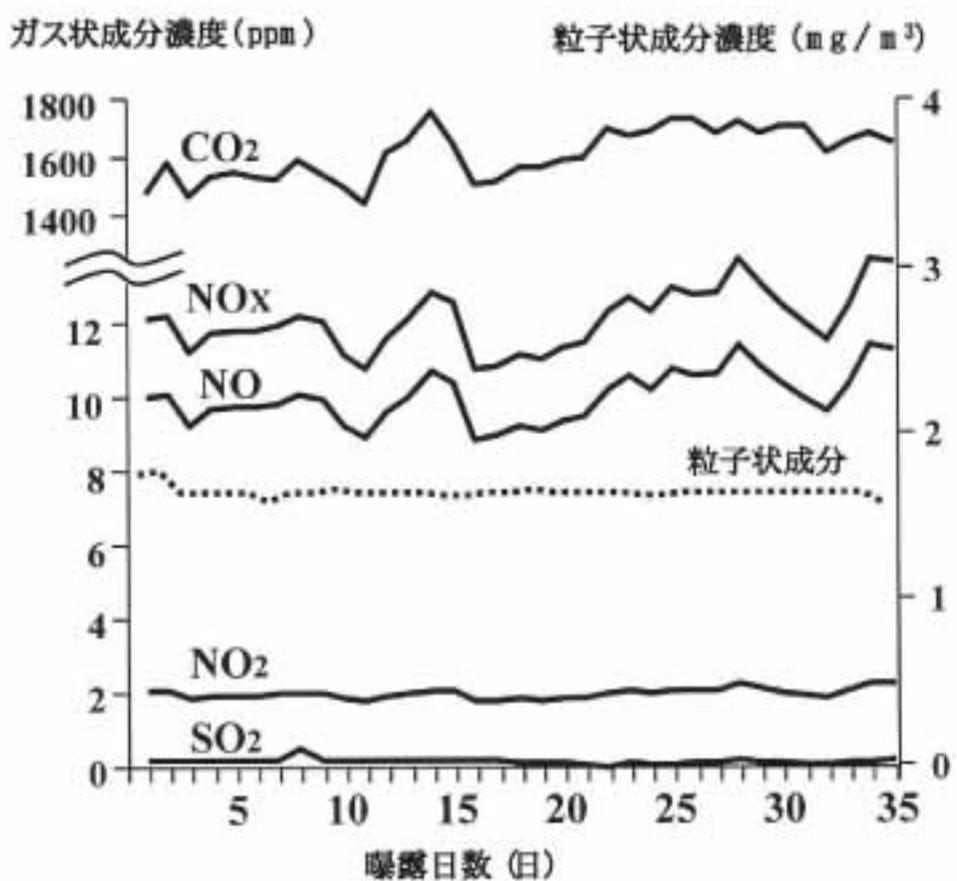


Fig.2 ガス濃度分析結果

DE曝露の粒子状成分およびガス状成分濃度を示した。  
粒子状成分は、1.6mg/m<sup>3</sup>の濃度で含まれている。

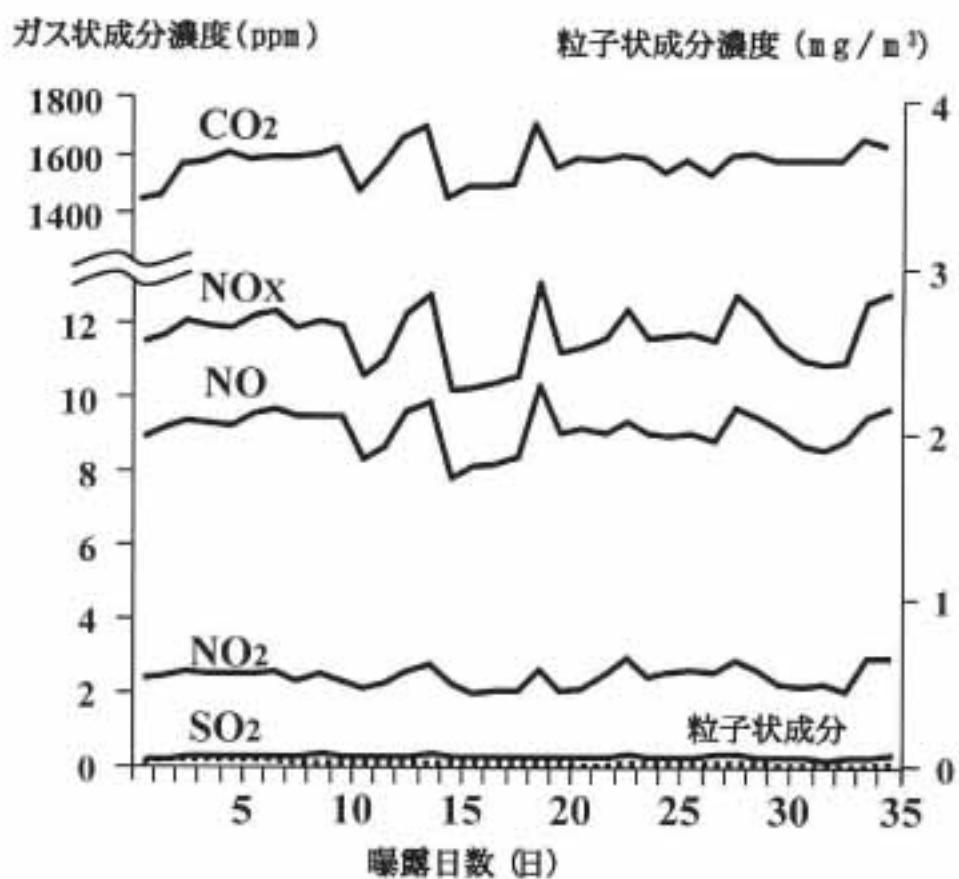


Fig.3 ガス濃度分析結果

DEG曝露の粒子状成分およびガス状成分濃度を示した。  
粒子状成分は、ほとんど取り除かれている。